

学位留学と短期留学の違い

—学位留学にしかない特色—

Dept. Biomedical Data Science
Stanford University
谷川 洋介

今日のお題

- 自己紹介
- 留学の動機

- 超短期・短期留学の体験
- 「予想と違った」留学体験

- 学位留学の魅力

皆さんのキャリア選択の材料となれば —— キャリア選択は本人の決断

自己紹介 -- 良い環境に恵まれ今に至る

- 2012-2014 東京大学理科二類
 - 生命系への漠然とした興味
 - サークルや「全学ゼミ」
- 2014-2016 東京大学 理学部 生物情報科学科
 - 生物学 + 情報科学 の“新しい”分野
 - 少人数教育に恵まれる
 - 超短期・短期の留学プログラム
- 2016.9- Biomedical Informatics Ph.D. program, Stanford University
 - 人類統計遺伝学：生命科学 + 医学 + 情報科学 + 統計学 + 疫学
 - 恵まれた研究環境：2人のco-mentor, etc.

なぜ学位留学しようと思ったか

- 研究面白そう
 - 修士2年 + 博士3年 vs. 博士5年の一貫課程(アメリカ)
 - どうせポスドクで行くのなら, 大学院から
- 学際領域での研究に有利 (?)
 - 東大では, 本郷・柏・駒場・白金台・お台場, ... と拠点が分散していた
→ テレビ会議システムはあるにせよ, セミナーに行くのが億劫
 - 基礎を固める最後の機会(教育カリキュラム)
- 世界トップへの漠然とした憧れ
 - 論文や国際会議で見るような人はどうやって研究している?
- その他: 経済的自立, 英語の勉強・練習にもなる (?), etc.

留学へ行く選択肢はいろいろある

- 学位取得目的
 - 入試を受けて, 入学・在学して, 卒業する
 - 今日の説明会のメイン
- 交換留学(1年程度)
 - 入学・在籍している大学で卒業
 - 単位が互換される(ように各自条件を確認する)
- 超短期・短期留学プログラム
 - いろいろな機会が用意されている

私の「超短期・短期」の留学体験

- 学部3年夏 3週間 UC Berkeley サマーセッション
- 学部3年夏 1週間 Utrecht 大学, 神経科学サマーコース

私の「超短期・短期」の留学体験

- 学部3年夏 3週間 UC Berkeley サマーセッション
 - 学部3年夏 1週間 Utrecht 大学, 神経科学サマーコース
 - 学部4年夏 3週間 European Innovation Academy
 - 学部4年夏 1+1週間 東大体験活動プログラム @ Boston
 - 学部4年秋 4週間 St. Petersburg Univ., Visiting student
 - 学部4年冬 9週間 CSHL 研究所, Visiting student
 - 留学開始直前 3週間 CSHL 研究所, サマースクール
-
- 卒業単位を学部3年でそろった
 - 学事歴の違い
 - 寛容な卒論指導教員に恵まれた
 - 時間のやりくり(大学院出願, 卒論, 各種のプログラム)

「超短期・短期」の留学にもいろいろな種類がある

- 「アカデミック」に限定されないもの
 - 東大の体験活動プログラム, など
- 大学などのサマープログラムの生徒として
 - XX サマースクール
- 大学院生・若手研究者向けのワークショップの参加者として
 - 「XX若手の会 夏季合宿」の留学版 (?)
- 大学・研究所にVisiting student/scholar として
 - 共同研究など

日本の外に学生が(観光目的以外で)出かければ, だいたい留学になる(!?)

→ 行く前に, 目的と準備をしっかりとすること

「超短期・短期」で予想と違ったこと

- XYZ 大学サマースクールでは、現地の授業を体験できる(?)

「超短期・短期」で予想と違ったこと

- XYZ 大学サマースクールでは, 現地の授業を体験できる(?)
 - XYZ 大学の先生方は, 夏休み
 - 「サマースクール」用の生徒と先生が集められて, 大学は会場を貸しているだけのことも
 - 地理的な環境は「現地」ではあるが ...
 - → 交換留学や学位留学では, 夏学期以外も受講する
 - 単位互換要件, 卒業要件など, 取りたい授業がとれるとは限らない

「超短期・短期」で予想と違ったこと

- XYZ 大学サマースクールでは, 現地の授業を体験できる(?)
 - XYZ 大学の先生方は, 夏休み
 - 「サマースクール」用の生徒と先生が集められて, 大学は会場を貸しているだけのことも
 - 地理的な環境は「現地」ではあるが ...
 - → 交換留学や学位留学では, 夏学期以外も受講する
 - 単位互換要件, 卒業要件など, 取りたい授業がとれるとは限らない
- 大学/研究所のVisiting scholarとして現地の学生と同等の指導が受けられる(?)

「超短期・短期」で予想と違ったこと

- XYZ 大学サマースクールでは、現地の授業を体験できる(?)
 - XYZ 大学の先生方は、夏休み
 - 「サマースクール」用の生徒と先生が集められて、大学は会場を貸しているだけのことも
 - 地理的な環境は「現地」ではあるが ...
 - → 交換留学や学位留学では、夏学期以外も受講する
 - 単位互換要件、卒業要件など、取りたい授業がとれるとは限らない
- 大学/研究所のVisiting scholarとして現地の学生と同等の指導が受けられる(?)
 - Visiting scholar = お客さん
 - プロジェクトのミーティングはある
 - たとえば、Career development のメンタリングの質などは、ケースバイケース

「超短期・短期」で予想と違ったこと

- XYZ 大学サマースクールでは、現地の授業を体験できる(?)
 - XYZ 大学の先生方は、夏休み
 - 「サマースクール」用の生徒と先生が集められて、大学は会場を貸しているだけのことも
 - 地理的な環境は「現地」ではあるが ...
 - → 交換留学や学位留学では、夏学期以外も受講する
 - 単位互換要件、卒業要件など、取りたい授業がとれるとは限らない
- 大学/研究所のVisiting scholarとして現地の学生と同等の指導が受けられる(?)
 - Visiting scholar = お客さん
 - プロジェクトのミーティングはある
 - たとえば、Career development のメンタリングの質などは、ケースバイケース

受け入れ側の視点にたって考えてみるとよい。
行かないよりは行ったほうが良い。ものの見方が広がる。

アメリカ大学院への学位留学で予想と違ったこと

大学院なのだから、研究のスキルセットを学んでたくさん研究する (?)

アメリカ大学院への学位留学で予想と違ったこと

大学院なのだから、研究のスキルセットを学んでたくさん研究する (?)

- 研究のスキルセットはある程度持っていることが前提 (?)

アメリカ大学院への学位留学で予想と違ったこと

大学院なのだから、研究のスキルセットを学んでたくさん研究する (?)

- 研究のスキルセットはある程度持っていることが前提 (?)
- 「研究」以外にもいろいろ学ぶ
 - 時間の使い方
 - アカデミックライティング：論文・グラントの書き方
 - ミーティングの運営：誰を呼ぶべきか、誰に何を発表してもらうか
 - コミュニケーションスキル：発表, 共同研究, メンター・メンティー

アメリカ大学院への学位留学で予想と違ったこと

大学院なのだから、研究のスキルセットを学んでたくさん研究する (?)

- 研究のスキルセットはある程度持っていることが前提 (?)
- 「研究」以外にもいろいろ学ぶ
 - 時間の使い方
 - アカデミックライティング：論文・グラントの書き方
 - ミーティングの運営：誰を呼ぶべきか、誰に何を発表してもらうか
 - コミュニケーションスキル：発表, 共同研究, メンター・メンティー
- 「たくさん研究する」ことには期待通り (期待以上?)

アメリカ大学院への学位留学で予想と違ったこと

大学院なのだから、研究のスキルセットを学んでたくさん研究する (?)

- 研究のスキルセットはある程度持っていることが前提 (?)
- 「研究」以外にもいろいろ学ぶ
 - 時間の使い方
 - アカデミックライティング：論文・グラントの書き方
 - ミーティングの運営：誰を呼ぶべきか、誰に何を発表してもらうか
 - コミュニケーションスキル：発表, 共同研究, メンター・メンティー
- 「たくさん研究する」ことには期待通り (期待以上?)

人生が豊かになっている実感がある

私にとって、学位留学の魅力とは？

- 「大学院生 = 研究者の同僚」 研究者コミュニティの一員に
- 優秀な学生と、多様なバックグラウンドを尊重しながら、切磋琢磨できる

- 教育者・メンターとしてのトレーニング (TA, etc.)
博士論文審査委員会からの指導 (指導教官を含め4人程度)
- 授業でみっちり基礎固め (アメリカ式の場合)

- 資金面のサポート (主に博士課程)
- 大学院卒業後の多様なキャリアオプション

短期留学や交換留学では得られないことがたくさん！

まとめ -- 学位留学のユニークな魅力

- 海外大学院への学位取得目的への留学には魅力が多い
 - 世界トップの研究者たちが同僚になる
- 短期滞在や交換留学にはない機会がたくさんある
 - 短期滞在は「お客さん」
 - 「研究」以外のところの指導・リソースに差がある
 - さまざまなトレーニング
- キャリアプランニングを自分ですること
 - 留学はケースバイケース。合う人・合わない人、分野特有の事情あり。
 - 自分で情報収集して、目的・プランを立てること

今日のスライドは米国大学院学生会のウェブサイトで公開します